

鎌田氏提出資料



系統取引に対する現状と要望

株式会社リンガーハット
専務取締役
鎌田 武紀



..... Happy Taste CommUnication ..Happy Taste CommUnication

1. 当社と農協・全農 系統取引の状況

事業部	品目	取引先	供給元	年間量
RH西	キャベツ	丸紅食料(株)	JAかみましき	250 ^{トン}
		筑紫丘農産	JAからつ	150 ^{トン}
			JA阿蘇	300 ^{トン}
			JA八代	80 ^{トン}
	豚脂	JA全農ミートフーズ(株)	佐世保食肉センター	100 ^{トン}
	無洗米	ヤマエ久野(株)	JA鳥取中央	180 ^{トン}
RH東	キャベツ	丸仙青果(株)	JAびほろ	400 ^{トン}
		JA全農青果センター(株)	JA湘南	30 ^{トン}
			茨城県西VF	200 ^{トン}
			JA鳴沢村	250 ^{トン}
			JAさがみ	150 ^{トン}
			JAあいち知多	280 ^{トン}
HK	ねばりっこ	JA鳥取中央		30 ^{トン}
	なめこ	大山町農協		10 ^{トン}

2. 系統取引と民間取引との違い

項目	系統	民間
出荷量	日々一定量を好む	当社の売上増減に合わせ調整可能
品質・規格	ある程度までの規格	当社の希望に沿う形での規格決める 極力可能にできる
価格決定 要素	生産者保護の建前？ 組織としての採算重視	取引決定に際してはコンペを実施する ので市場原理が働き、より安く購入 しやすい

3. 系統取引・団体への要望

単協別で取引する場合、直販課を設置し取引窓口とした方がスムーズ

外食産業の特性(売上変動)に合わせた出荷体制の確立

農産物の鮮度保持に対する措置のより一層のレベルアップ

取引当該産業・企業に対する 生産者のモラル・モチベーションアップ

取引の持続性を保つための組織内での人材育成と適正な人員配置

特産物ブランド化推進、ストーリー性へのこだわりとセンスあるネーミング

生産者の高齢化への歯止め

直接取引開始時の全農・農協への「保証金」「預託金」等の納入が足枷になっている。

契約履行において、取引品目不作時には「無いものは無い」と言った姿勢が見られる。

積み重ねた時間の数だけ、お客さまとの出会いがあります。

昭和37年7月	長崎市鍛冶屋町にとんかつ浜かつを創業
昭和43年11月	「郷土料理 別館浜勝」(現・長崎卓袱料理専門店「卓袱浜勝」)を開業。
昭和45年6月	浜勝商事株式会社(法律上の存続会社)設立(資本金130万円)。 なお、実質上の存続会社、株式会社「浜かつ」は昭和39年3月に設立 (資本金100万円、昭和48年4月(株)浜勝に商号変更)され、 昭和54年3月1日に浜勝商事株式会社に吸収合併されております。
昭和49年8月	「長崎ちゃんめん」(現・「長崎ちゃんぽん」)及び「ぎょうざ」を 主力商品にしたチェーン店の第1号店を長崎市に開店(リンガー ハット長崎宿町店)。
昭和52年12月	佐賀県鳥栖市に鳥栖工場を新設
昭和54年3月	(株)浜勝を吸収合併(合併時の資本金9,500万円)
昭和54年3月	浜勝商事株式会社を株式会社浜勝に商号変更
昭和54年9月	関東地区第1号店(通算第37号店)を埼玉県与野市 (現・さいたま市)に開店(大宮バイパス与野店)
昭和56年3月	「長崎皿うどん」の販売を開始
昭和57年8月	株式会社浜勝を株式会社リンガーハットに商号変更
昭和58年6月	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町に佐賀工場を新設
昭和60年6月	リンガーハット・100号店(福岡大橋店)を福岡県福岡市に開店
昭和60年10月	福岡証券取引所に株式を上場
昭和61年3月	当社グループにおける店舗建設・メンテナンスを行うため、リンガー ハット開発株式会社(現・連結子会社)を設立
昭和62年2月	「とんかつ」専門店のチェーン展開のため、株式会社浜勝を設立 し、株式会社長崎浜勝よりとんかつ専門店など6店を営業譲渡
昭和62年9月	大阪証券取引所に株式を上場
昭和63年8月	静岡県駿東郡小山町に富士小山工場を新設
平成3年6月	リンガーハット・200号店(武蔵村山店)を東京都武蔵村山市に開店
平成4年11月	社員ライセンスオーナー・1号店(熊本健軍店)を開店
平成5年3月	株主優待制度を発足
平成6年4月	関西地区第1号店(通算第225号店)を大阪府東大阪市に開店 (東大阪西堤店)
平成6年8月	中京地区第1号店(通算第230号店)を愛知県岡崎市に開店(愛知 岡崎店)
平成7年4月	SC(ショッピングセンター)内出店第1号店(通算第243号店) を長崎県大村市に開店(大村ジャスコ店)
平成7年11月	とんかつの専用工場として太宰府工場を福岡県太宰府市に新設
平成9年3月	株式会社浜勝の株式を日本証券業協会に店頭売買有価証券として 新規登録
平成9年10月	情報化に対応した新型POSレジと店舗パソコンの実験導入を福 岡春日店で開始し、平成9年12月より導入店舗数を拡大
平成10年5月	リンガーハット・300号店(三鷹井口店)を東京都三鷹市に開店
平成10年7月	東京証券取引所(第二部)に株式を上場
平成11年11月	福岡本社を福岡県福岡市博多区豊に移転し、当社グループ各社の 本社機能を集約

平成12年2月	東京証券取引所、大阪証券取引所の市場第一部に指定替え
平成12年7月	「低価格宣言」を行い、「長崎ちゃんぽん 380 円」を新価格として販売
平成13年3月	(株) 浜勝を吸収合併 (合併時の資本金 558,400 千円)
平成13年7月	リンガーハット・400 号店 (横浜瀬谷店) を神奈川県横浜市に開店
平成14年11月	東京本社を東京都港区高輪へ移転
平成15年11月	大阪証券取引所市場第一部上場廃止
平成17年3月	リンガーハット 500 号店 (福岡橋本店) を福岡県福岡市に開店
平成18年2月	とんかつ浜勝 100 号店 (福岡大名店) を福岡県福岡市に開店
平成18年9月	持株会社制へ移行 「長崎ちゃんぽん」「長崎皿うどん」6 年ぶりに価格改定 税込 450 円
平成20年3月	キャベツの契約栽培の取組みについて、第一回国産野菜の生産・利用拡大優良事業者として農林水産大臣賞受賞
平成20年9月	東京本社を東京都大田区へ移転
平成21年3月	食品産業 CO ₂ 削減促進対策において佐賀工場 農林水産省総合食料局長賞受賞
平成21年4月	農林水産大臣賞受賞「国産食材安定調達部門」
平成21年4月	「ぎょうざ」に使用する野菜をすべて国産へ変更
平成21年6月	「和華蘭」ブランドの通信販売開始

株式会社リンガーハット 会社概要

会 社 名	株式会社 リンガーハット RINGER HUT CO.,LTD.
代表取締役会長兼社長	米濱 和英
創 業	昭和37年7月
設 立	昭和39年3月
資 本 金	5,028,962,934円
上 場 取 引 所	東京証券取引所 (一部)、福岡証券取引所
発行済株式総数	21,927,972株
事 業 内 容	飲食店の経営、食品・食品原材料の製造・加工および販売、経営指導およびフランチャイズ加盟店の募集・指導、財務管理・労務管理事務処理の受託、不動産賃貸などに関する事業
本 店 所 在 地	長崎県長崎市鍛冶屋町6-50
東 京 本 社	東京都大田区大森北1丁目18番18号 NJビル
福 岡 本 社	福岡県福岡市博多区豊1-1-6
佐 賀 工 場	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町大曲4550-5
富 士 小 山 工 場	静岡県駿東郡小山町棚頭高天坪224-5
太 宰 府 工 場	福岡県太宰府市高雄1-3694-2
鳥 栖 工 場	佐賀県鳥栖市神辺町俵土手1540
取 締 役 お よ び 監 査 役	代表取締役会長兼社長 米濱 和英 取締役専務 鎌田 武紀 取締役 八幡 和幸 取締役 前田 泰司 取締役 米濱 鉦二 常勤監査役 閑 敏郎 監査役 東 富士男 監査役 増山 晴英
従 業 員 数	正社員 584名 (リンガーハットグループ合計) (2009年2月末現在)
決 算 期	2月末

URL:<http://www.ringerhut.co.jp/>